轉ふるにものなく　爲に既に多數の同職者は多年練熟せる家業を擲ちて他業に轉じたる者も尠なからず　僅に殘存せる我々も或は子女をして學業を中途に廢せしめ　或は多年養成せる從弟を離散せしむる等　回復すべからざる幾多の大損害を蒙りつゝも　漸くにして忍苦經營今日に及びたるものに有之候　而も低落の勢は日一日と加はり生活の窮乏は愈々甚だしく　最早補給の方法も萬策盡きて進退全く極まりたるもの即ち現今の實狀に有之候　實に今にして何等かの新生面を展開し多少の餘裕を見出し得るにあらざれば　我々陶畫工各個人は勿論　斯業全体の爲　遂に回復すべからざる大打擊を蒙るに至らん事　逆覩するに難からず　實に憂慮に堪へざる次第に有之候

茲に於て本組合は　此際大英斷を以て從來の亂雜なる生産系統の根本的改新を斷行して　多少なりとも生産費の減少を圖ると共に前述するが如き窮乏の極地にある一般陶畫工の爲め賃銀値上を爲すの絶對に急務なるを信じ　先づその基礎的準備として　本組合員を基礎とする一般陶器畫工の勞働生計狀態の嚴密なる調査を斷行致し候　而して其結果は即ち別紙報告書の示すが如く　生産系統の整理及賃銀値上の最大急務たる事を確証する事と相成候

前述の次第に依り　本組合は近く組合員總會及陶畫工大會を開催し　何等か具体的方法を決して之が實現を期せんとするものに御座候　就ては名古屋陶業界に於ける有力者たる貴下に於かせられても右報告書御一讀の上　我々の微衷を諒察せられ何分の御高助に預り度伏して願上候　敬具

大正十二年一月

名古屋陶畫工組合

殿